

Thermolysis

遠赤外線高機能健康インソール市場調査



August, 2025



製品紹介とポジショニング

製品名：ネオ・カーボン高機能インソール

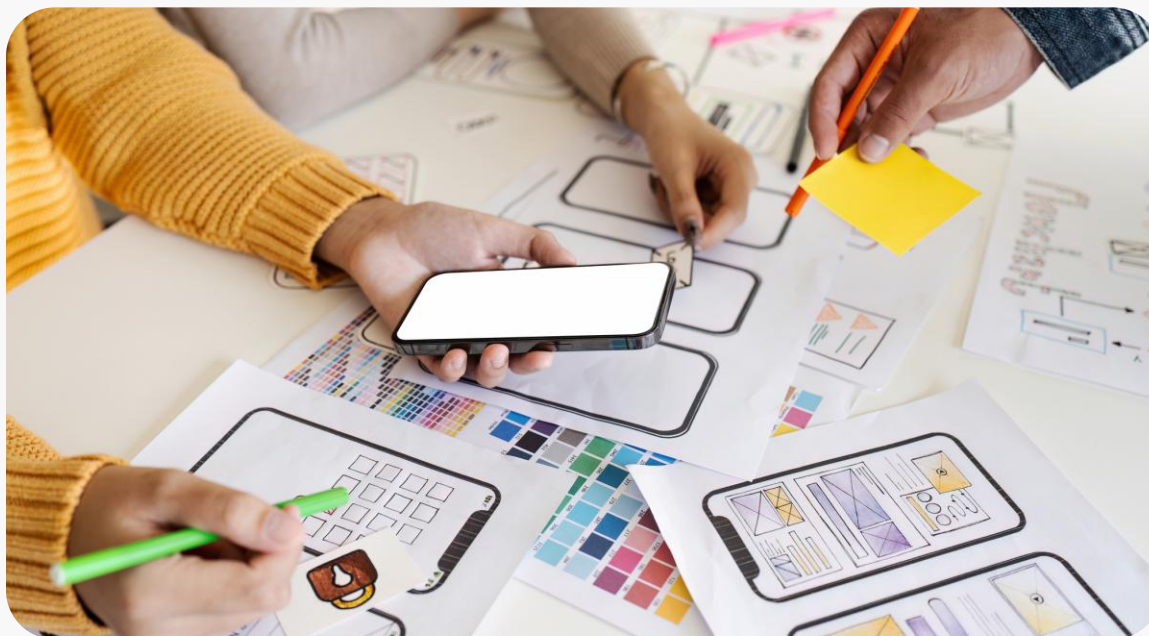
◆ 主な機能：

- 遠赤外線放射：血行促進・疲労緩和に貢献。
- 足をサポートする：ダブル硬度のフルサポート構造で、
- 安定性と快適さを両立。足裏の圧力を分散し、負担を軽減
- 快適性：耐久性・通気性に優れた快適素材。
- ESG対応：先端再生炭素繊維素材使用でESG支援。

参考価格：¥9,900（中～高価格帯）



- 素材：TPEフォーム、再生カーボンファイバー複合材、ポリエステル
- 製品重量：109g~162g（両足）
- サイズ：L（EU 42～44）／M（EU 39～41）／S（EU 36～38）
- カラー：ブラック



調査サマリー

日本の40代以上層において、「足の疲労軽減・血行促進・姿勢改善」ニーズは確実に存在する。

一般販売されているインソール製品は多くが衝撃吸収や消臭に特化しており、「高足弓サポート＋遠赤外線血行促進」という複合機能製品は少ない。

当社製品の差別化ポイントは日本市場で明らかに出ています

「未病対策」「美容・健康の融合型商品」として明確なニーズがある。

市場アプローチのキーポイント（悩み解決）

セグメント	年齢層 / 性別	主な悩み・ニーズ	遠赤外線＋高足弓サポートインソールの効果
① 健康志向の中高年層	45～70歳 男女	✓ 長時間歩行や立ち仕事による足の疲労・むくみ ✓ 冷え性による足先の血行不良✓ 膝や腰への負担軽減を求めている	☀ 高足弓サポートで足裏アーチを安定 ☀ 遠赤外線効果で血行促進・冷え改善 ☀ 姿勢改善により膝・腰の負担を軽減
② スポーツ・ウォーキング愛好層	25～55歳 男女	✓ 長距離ウォーキングやランニングによる足の疲労 ✓ 足底筋膜炎や外反母趾の予防・緩和✓ パフォーマンス向上のための安定性重視	☀ 高反発サポートで衝撃吸収と安定性向上 ☀ 遠赤外線で筋肉の回復をサポート ☀ 長時間使用でも快適な履き心地
③ 立ち仕事従事者	20～60歳 男女（看護師、販売員、工場作業員等）	✓ 立ちっぱなしで足・腰が辛い✓ 足のむくみ・だるさ✓ 靴の中の蒸れや臭いが気になる	☀ 高足弓サポートで疲労を軽減 ☀ 遠赤外線で足裏の血行促進 ☀ 通気性素材で快適性と衛生面を向上
④ 冷え性・血行不良対策層	30～65歳 女性中心	✓ 冬場や冷房環境での足先の冷え✓ むくみやしびれの改善ニーズ✓ 健康意識が高く、日常的に対策グッズを利用	☀ 遠赤外線による温熱効果で足先を暖める ☀ 高足弓サポートで足裏バランスを整え血流改善 ☀ 日常使いから通勤・外出時まで幅広く対応
⑤ サステナブル・高機能志向層	25～45歳 都市部の健康志向消費者、ESG意識層	✓ 環境配慮型の商品を選びたい✓ 機能性とデザイン性を両立した商品を求める✓ 長期使用によるコストパフォーマンス重視	☀ 再生カーボンファイバー使用で環境負荷低減 ☀ 高機能＋サステナブルの付加価値を訴求 ☀ 高耐久性で長期利用可能

人口動態と健康ニーズの分析

指標	データと傾向
高齢者比率	65歳以上が約3,600万人(29.1%)／40歳以上は人口の過半数。高齢化に伴い「歩行能力の維持」や「転倒予防」への関心が高まっている。
足部・下肢の健康問題	日本の中高年層では、立ち仕事や長時間歩行による足裏の疲れ、膝・腰への負担を抱える人が多い。加齢により土踏まずのアーチが低下しやすく、姿勢や歩行バランスが崩れやすい。
スポーツ・運動人口	ランニング、ウォーキング、登山などの運動を習慣化している層が多く、パフォーマンス維持と怪我予防のための高機能インソール需要が拡大。
健康意識の変化	40代以降では、日常生活での健康維持や疲労軽減、姿勢改善のためのサポートグッズへの関心が高まっている。

→本製品は「**毎日の歩行＝足裏ケア＋姿勢改善＋遠赤外線血行促進＋ESG＋健康**」という新しい価値を提供。

サブヘルス層の分析と市場機会

「サブヘルス」とは：

医学的な病名はないが、**慢性的な疲労**、**ストレス**、**不眠**、**緊張**などを感じている状態。

日本の現状：

- 足底筋膜炎・外反母趾・扁平足など足部トラブルの潜在的予備群が多い。
- 中高年の約60%が「足の疲労・むくみ」を日常的に感じているとされる。
- スポーツ愛好者やウォーキング人口の増加により、機能性インソールの需要は**拡大中**。

マーケティング機会：

高足弓サポートによる姿勢矯正・**疲労軽減**の効果訴求遠赤外線による血行促進・冷え改善を組み合わせ、健康意識の高い層へアプローチ。

Targetは40代以降の消費者

高齢者施設／親のプレゼントへ/健康セレクトショップ／養生ブランドなどと提携展開が可能

日本における遠赤外線関連市場の現状と動向

1. 遠赤外線療法機器（Far-Infrared Therapy Device）市場の成長

- 遠赤外線を活用した家庭用治療機器（血流促進・疲労回復用）の世界市場が拡大中で、日本を含むアジアでも需要増。家で使える「非侵襲的治療」として人気が高まっている、とされています。
- 消費者の健康志向・セルフケア需要の高まりを背景に、これら機器を使ったヘルスケア市場の成長が確認できます。

2. リカバリーウェア市場における遠赤外線応用の拡大

- 遠赤外線素材を織り込んだ「リカバリーウェア」（睡眠・休養時に着用する衣類）の市場規模は、2019年の約867億円から2030年には約5,642億円まで成長すると予測（国内調査）
- 運動選手から一般層まで広く利用され、遠赤外線の“血流促進・疲労回復効果”が訴求されている点で、健康美容トレンドの一端を示しています。

3. サウナ・スパ市場の拡大と「遠赤外線サウナ」の認知度上昇

- 遠赤外線サウナを含む日本のサウナ・スパ市場は、2024年の約18億6,000万ドルから2033年に123億ドルへと成長予測。特に遠赤外線サウナへの注目が高まっていることが分かります。このことは、消費者が“遠赤外線”という健康技術に対して好意的であることを示唆しています。

4. 美容家電市場における遠赤外線機能搭載製品の主流化

- 日本国内の高機能ヘアドライヤー市場では、「遠赤外線」技術と大風量を組み合わせたブランド（例：ReFaのビューテックシリーズ）
- 遠赤外線とマイナスイオンを組み合わせたヘアドライヤーが2025年の売れ筋ランキング上位に入っているという現状も確認されます。

- 明確な「ヘアブラシ・梳子向け」の遠赤外線商品市場規模データは確認できませんでしたが、
 - 健康・癒しを目的とした遠赤外線治療機器・衣類・サウナ商品が急成長している。
 - 美容家電（特に高性能ドライヤー）に遠赤外線技術が搭載され、支持されている。

➡ これらの傾向から推察すると、「遠赤外線を搭載した生活用品」商品は、日本の健康美容意識と親和性が高く、**潜在的な市場機会**が十分存在すると言えます。

第三者機関による遠赤外線検証試験

👑 遠赤外線放射率 0.9以上

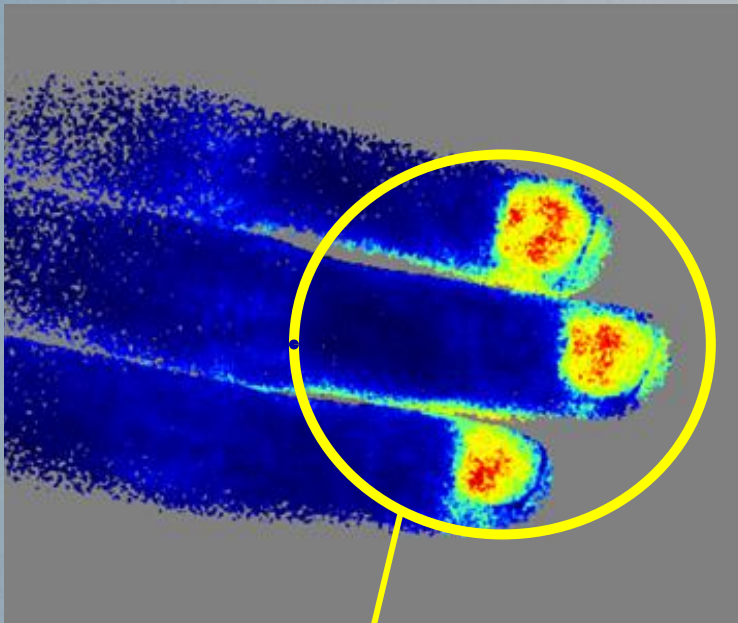
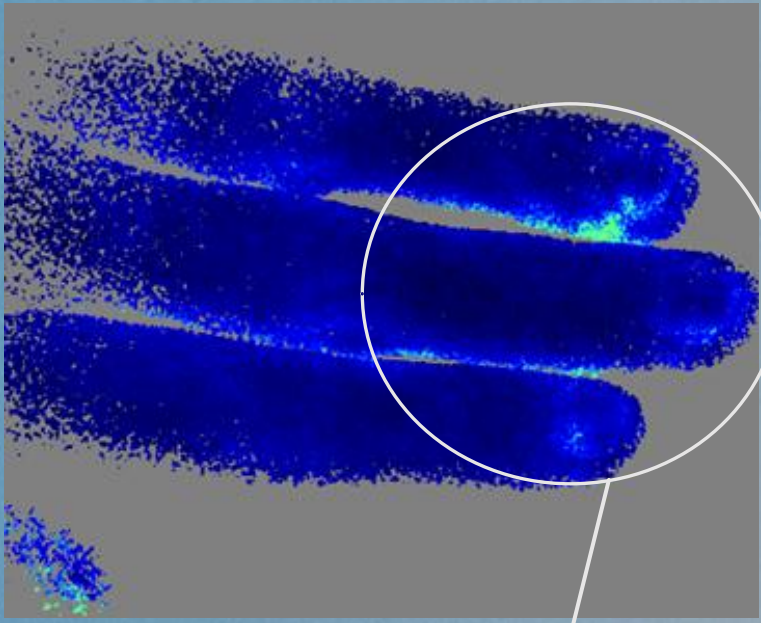
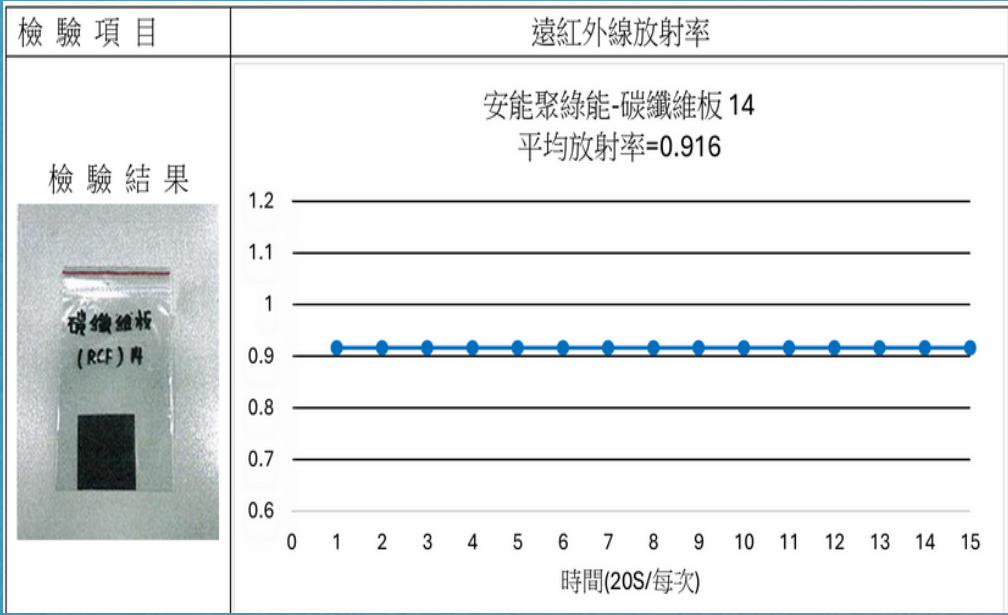
0.9以上

👑 末梢血流量が17.4%増加

17.4%

👑 導電グレード：静電気を徹底除去

$10^3 \sim 4$ オーム



出典：台湾応用放射線与同位素雑誌、運動生物学、光皮膚病学、光免疫学、及び光医学などの分野の国際学術期刊によると、遠赤外線の機能には以下が含まれます：

新陳代謝の向上全身および局所の血流の向上皮膚表面の微小循環の改善表面温度の上昇



出典2：アメリカのペンシルバニア大学のシリゴ廉諾教授の研究によると、静電気が人体に多方面、多角的、多層的な損害を引き起こす可能性があることが発見されています。

以下が含まれます：
脳神経細胞膜の電流伝導異常を引き起こす中枢神経系に影響を与えるめまい、頭痛、不眠、精神的なぼんやり感を引き起こす髪の毛が縮れて絡まりやすく、切れやすい毛鱗片の損傷

販売チャネル適正分析（日本B2B対象）

チャネル分類	推奨ターゲット	適正理由
ドラッグストア	Tomod's、マツキヨ	健康美容商材への反応が高く、熟年層来店率高
美容サロン	中小規模連鎖、技術者推奨	髪ケア・施術連携販売で実用性が訴求可能
百貨・雑貨選品	LOFT、東急ハンズ、PLAZA	機能・デザイン性でプレミアム陳列に適す
ECモール	Amazon、楽天、Qoo10	中高年女性ユーザー多く、レビュー強化が有効

販売ポテンシャルおよび収益試算（2025～2027）

年度	チャネル	想定販売数	平均単価	年間売上予測
2025	初期テスト販売	1,000	¥9,900	¥9,900,000
2026	雑貨・EC／百貨展開拡大	3,000	¥9,900	¥29,700,000
2027	OEM／コラボ展開	5,000	¥9,900	¥45,000,000

➡ 3年以内に年商4千万円突破可能成長モデル。

Thermolysisについて

Thermolysis Co., Ltd. は再生炭素繊維複合材料メーカーとして、最先端の炭素繊維複合材料を開発しています。ユニークな炭素繊維リサイクル技術の持ち主で、バージン炭素繊維と再生炭素繊維を両立していて、ニーズに応じてソリューションをご提供します。

私たちの使命は：

- 次世代素材ソリューションの提供
- サーキュラーエコノミーの推進
- カーボンフットプリントの削減

会社名： Thermolysis., Co, Ltd.
設立年月： 2016年12月
資本金： 5億3千万（台湾ドル）
社員数： 40人

